

## 岐阜県立恵那農業高等学校

学校長 水野 泰孝

学校住所 岐阜県恵那市大井町2625番地の17 電話 0573-26-1251

- 1 会議名 恵那農業高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年1月23日(火) 13:40～
- 3 開催場所 恵那農業高等学校
- 4 参加者 委員 ○臼田 浩通 様 岐阜県立国際園芸アカデミー教授  
○岡庭 隆 様 保護司  
○小椋日南恵 様 えな「たべる」プロジェクトアドバイザー  
○楯 博子 恵那市立恵那西中学校長  
○伊藤 政之 恵那市立大井第二小学校長  
○森本 富江 卒業生保護者  
○田中 沙織 在校生保護者

学校側	水野 泰孝 校長	丹羽 建一 教頭
	矢島 博光 事務長	水野 歩 教務主任
	野々目佳世 進路指導部長	河島 隆浩 生徒指導部長
	波多野祥子 特別活動部長	野村 祐作 農場長

### 5 会議の概要

- ・「課題研究発表会」の参観
- ・マニフェスト・自己評価 結果報告
- ・(協議事項) 「1年を振り返って、来年に向けて」  
委員からの意見

課題研究発表について、生徒らが、研究の目的を専門力を生かして「誰かの助けになる」と語っている点が評価できる。各学科の学習に込められた「思い」が伝わる発表であった。さらに科学性の追求と、生徒相互の質問による練り合いがあるとよい。

昨年度の「麴ポン」、今年度の「多肉植物と観葉の寄せ植え」など、専門高校として商品力のある企画が生徒の学びの成果である。このような学習があっこそ、地元の大切な人材となってくれていると感じている。また、指導されている先生も地域にとってなくてはならない大切な人であり、ありがたい。

生徒が進学したい。保護者が行かせたいという学校になっている。「恵那農高で〇〇がやりたい」と中学生が話しやすい学校である。これもいろいろな場所で、課題研究などのプレゼンテーションを発表して、理解してもらっているおかげである。

先生方が組織として、学校運営に工夫とご苦勞をされていることが、自己評価などから分かった。進路実現やキャリア教育としての進路指導はとても重要で、その中で高校生としての基本的な学力や基本的生活習慣も大事である。

生徒の挨拶がとても良い。隣接の小学校としては、キャリア教育として他者との関わりが大切で、人のために役に立つ体験など、身体を動かした学びを大事にしている。学外の異年齢の人から、食育ややさい名人で接してもらい、体感して学ぶ機会がとても役に立っている。

農高祭も課題研究発表会もwebからリアルに戻ってきた。実際の活動に向かう生徒の姿が、素直さや一生懸命さを磨く場面になっている。

## 6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、課題研究発表会の参観に加え、自己評価とmanifestoの報告を行った。地域課題を解決する学びの中で、専門高校生としてのキャリア教育を次年度にはさらに発展させたい。